

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2026年度)

専門分野区分	映像編集関連技術	科目名	フォトテクニック				科目コード	D0750B2		
配当期	前期	授業実施形態	通常				単位数	4 単位		
担当教員名	矢野 誠	履修グループ	2J(DG/DR/DT/DW/MA/MT)				授業方法	演習		
実務経験の内容	広告写真撮影業に関わり四半世紀。フリーカメラマンとして活動。ドールなどニッチな撮影も多い。その中で得た撮影技術を含めつつ撮影の基礎技術を講義する。									
学習一般目標	カメラ、レンズ、照明などの使用技術と論理と理解 被写体の観察と写真表現の技術の取得									
授業の概要および学習上の助言	カメラ機材と業務用ライティング機材を使用し実践的な撮影技術を学習。 アナログからデジタルへと機材が大きく変わり誰もが簡単に綺麗な写真が撮れる環境と時代の中、機材やソフトに操られるのではなく、自分で思考し機材を操り表現する方法を学ぶ。									
教科書および参考書	写真の教科書」(株式会社インプレス) 適時プリント資料等の配布									
履修に必要な予備知識や技能	基本的なPC(Windows、mac両方年度により使用教室が変わります)の使用方法や画像フォーマットの種類等の基礎知識、及びAdobe Photoshop等の基本操作、OIC実習室におけるプリントアウトやデータ保存方法 各自のスマホの基本的なカメラ機能とAdobeLightroom(スマホ版)のカメラ機能の使い方(一眼レフでの撮影になりますが、一部スマホでの撮影課題があります)									
使用機器	デジタル一眼レフカメラ、照明機材一式 課題解決型授業での提示課題は、自分のスマホでの撮影を予定									
使用ソフト	AdobePhotoshop、AdobeLightroom、ニコン純正ソフト等									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1/2	基本的な写真知識の会得、カメラ操作、撮影ができる。								
	1/2	被写体を観察し思い通りに的確なライティングできる。								
	1/2/4	プレゼンテーション、発表等で自分のアイデア計画を相手に伝え、最終的にそれを作品制作で表現できる。								
	5	講義と実習に意欲をもって取り組むことができる。								
	5									
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					20			
		2.思考・判断					20			
		3.態度								
		4.技能・表現					30			
		5.関心・意欲							30	
	総合評価割合						70		30	100
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	作品制作、全3回
ポートフォリオ	
その他	授業への出席、取り組み姿勢などを含め総合的に判断する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	本講座の目的 使用機材の説明 カメラ、レンズについて	授業の流れの説明 カメラの構え方等機材の 基本使用方法の実習 写真の基礎知識	
第2回	撮影基礎知識 01		
第3回	撮影基礎知識 02 ライティング実習	座学・撮影実習	照明基礎技術の習得
第4回	撮影基礎知識 03	問題解決型授業	撮影と写真現像、編集や写真セレクト
第5回	制作実習		
第6回	制作実習	制作実習 合評	
第7回	作品制作1合評 作品制作 2 「スチールライフ」1	合評 制作実習	モノの考察と新しい視点、撮影技術とアイデア、作品展示
第8回	作品制作 2 「スチールライフ」2	制作実習	
第9回	作品制作 2 「スチールライフ」3 合評	制作実習	
第10回	作品制作 2 合評 作品制作3 「フォトグラフィック」1	合評 制作実習	アイデア、制作実習効果 プレゼンテーションの準備推考
第11回	作品制作3 「フォトグラフィック」2	制作実習	
第12回	作品制作3 「フォトグラフィック」3	制作実習	
第13回	作品制作3 「フォトグラフィック」4	制作実習	
第14回	作品制作3 「フォトグラフィック」5	制作実習	

第15回

作品制作3
「フォトグラフィック」6
合評等

問題解決型授業